

中央分離帯開口部閉塞工法 吹付型

ハイパーCS-WP工法

橋梁中央分離帯の開口部は雨水等が浸入し、高架橋下への漏水が問題となっている。また、コンクリート床版裏面の劣化や、遊離石灰質の発生の要因ともなっている。超速硬化ウレタン樹脂を吹付し閉塞することで、構造物の延命化や、交差部下への漏水が改善できます。



中央分離帯の開口部分



開口部の裏面



橋梁床版裏面の劣化

特長

防水性

吹付工法でシームレスな防水層を形成し、雨水の浸入を防止します。

耐久性

紫外線にも強く、通行車両による振動(上下動)にも耐えられます。

施工性

超速硬化ポリウレタン系樹脂の採用により工期短縮が可能です。

景観

様々な形状にも吹付が可能で、仕上がりが景観に調和します。

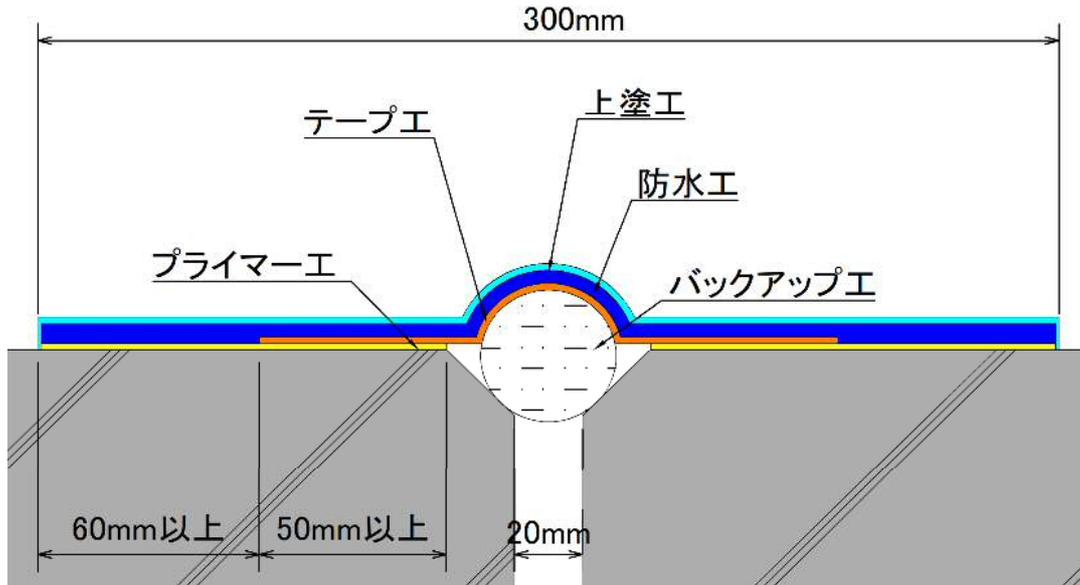


中央分離帯の開口部閉塞



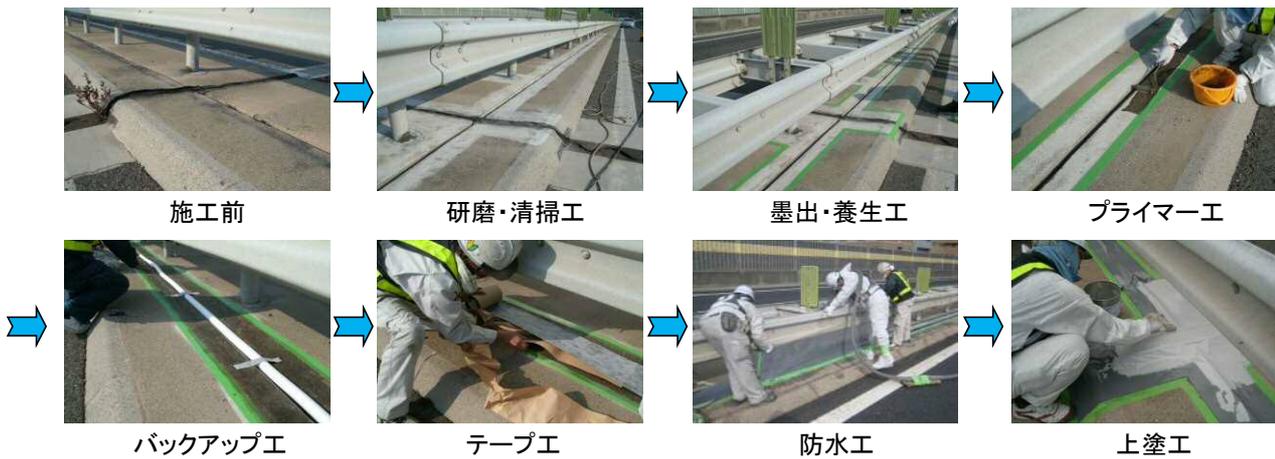
ジョイント目地とガードレール支柱根元の閉塞

標準構成図



- ※ 施工箇所及び条件によって、施工ができない場合があります。
- ※ 現場状況によってバックアップ工が不要な場合があります。

施工工程



施工工程表

工程		材料	作業8時間	
①	研磨・清掃 墨出・養生工	ディスクサンダー、金ブラシ等	2 時間	50mを1日で施工完了
②	プライマー工	エポキシ樹脂系プライマー	1 時間	
③	バックアップ工	発泡ポリエチレン等	1 時間	
④	テープ工	ポリエステル不織布付ブチルゴムテープ	1 時間	
⑤	防水工	超速硬化ポリウレタン樹脂系保護塗膜材 or 超速硬化ポリウレア樹脂系保護塗膜材	2 時間	
⑥	上塗工	アクリルウレタン樹脂系保護塗膜材	1 時間	



西日本高速道路メンテナンス中国株式会社

開発・営業部 開発・営業課

〒732-0053 広島県広島市東区若草町12番1号

開発・営業課(直通) TEL.082-568-2290 FAX.082-262-5110

E-mail : eigyou@w-m-chugoku.co.jp

※責任施工製品です。弊社までお問い合わせ下さい。

製品HP



他にもいい製品あります✓